

弁護士知財ネット 設立趣意書

わが国は、知的財産立国を標榜し、従来の「ものづくり」中心の社会・経済構造から、知的財産権を含む、付加価値の高い無形資産の創造に適応した社会・経済構造へのシフトを目指して、様々な改革に取り組んでおります。このような改革の中で、地域における知的財産の形成・活用・保護等とそのための人材育成という喫緊の課題に、私ども弁護士は、積極的に参加し、取り組んでいく責任があり、またその必要もあるものと考えます。

各地域では、産学官連携推進政策の普及により、全国各地の大学における知的財産政策の充実、TLOの活用、大学発ベンチャーの発足等が進んでおり、さらには、中小企業、地方公共団体の昨今の取組みも活発です。しかし、一方特許等訴訟事件の管轄が今般の民事訴訟法改正により東京、大阪に集中したこと、従来から問題視された弁護士の大都市偏在の理由等から、特に、知的財産関係分野においては、地域において十分な司法サービスが提供できる環境が整っているとはいえない現状にあります。

そこで、私どもは、全国各地において知的財産関連の業務に対応できる弁護士のネットワークを作り、必要な情報の提供、業務における協力的な支援体制を確立することを通じ、当該業務を担うことのできる弁護士を、質的にも量的にも保有する体制を形成し、また、この分野の需要者が弁護士に容易にアクセスできる体制も構築したいと考えます。

ここに、私どもは、知的財産関連分野における地域密着型の司法サービスの充実と拡大を目指して、「弁護士知財ネット（仮称）」を設立することとしました。

「弁護士知財ネット（仮称）」発足の趣旨をご理解いただき、今後の諸活動に対する格別のご協力並びにご支援をいただきたく、よろしくようお願い申し上げます。

弁護士知財ネット設立準備会

代表： 松尾和子（第二東京）

準備委員（順不同）：

藍谷邦雄（第二東京）、滝井朋子（大阪）、吉原省三（東京）、後藤昌弘（名古屋）、寒河江孝允（東京）、内藤義三（名古屋）、小松陽一郎（大阪）、木村謙（栃木県）、末吉互（第二東京）、近藤惠嗣（東京）、龍村全（第二東京）、牛田利治（大阪）、小酒井好信（福井）、山本英雄（広島県）、加瀬野忠吉（岡山）、高橋浩文（福岡県）、小松亀一（仙台）、馬杉栄一（札幌）、滝口耕司（香川県）、川上博基（岩手）、林いづみ（東京）、市毛由美子（第二東京）、佐久間篤夫（東京）、三尾美枝子（第二東京）、松葉栄治（第二東京）

* 括弧内は所属弁護士会